

株主メモ

事業年度	毎年9月1日から翌年8月31日まで		
定時株主総会	毎年11月		
基準日	定時株主総会関係 期末配当金受領株主確定関係	毎年8月31日 毎年8月31日	
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部		
単元株式数	100株		
公告方法	電子公告 ただし事故その他のやむを得ない事由により電子公告を することができないときは、日本経済新聞に掲載する。 公告掲載URL https://www.saizeriya.co.jp/		
株主優待制度	あり		

【ご注意】

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求、その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 配当金の口座振込のご指定につきましても、配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。振込指定のお手続きについて、詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

第52期 年次報告書

2023年9月1日～2024年8月31日



株式会社 サイゼリヤ
〒342-0008 埼玉県吉川市旭2番地5

最新の店舗情報は弊社のホームページをご参照ください

サイゼリヤ

🔍

<https://www.saizeriya.co.jp/>



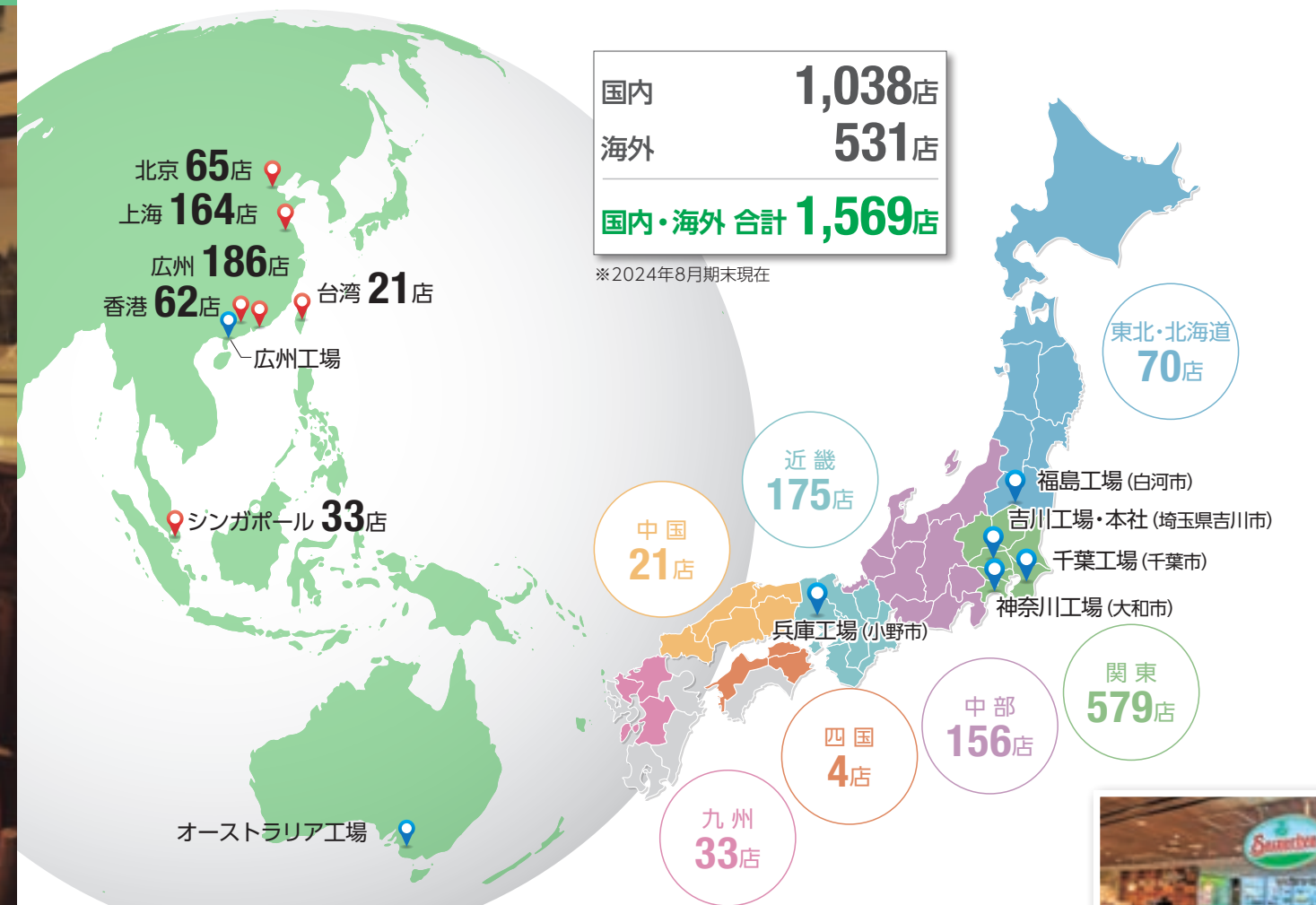
La Buona Tavola!

サイゼリヤは、おいしくて健康的なイタリアの家庭料理を、世界中の人々が便利に楽しく食べられることを目指しています。

基本理念

● 人のため ● 正しく ● 仲良く

国内・海外に広がる店舗ネットワーク



新店舗続々オープン！

2024/ 9/26 【大阪府】 サイゼリヤエコール・ロゼ
2024/ 9/26 【新潟県】 サイゼリヤリバーサイド千秋
2024/10/10 【徳島県】 サイゼリヤイオンモール徳島
(徳島県1号店)
2024/10/31 【千葉県】 サイゼリヤサミット松戸新田

2024/10/31 【愛知県】 サイゼリヤイオンモール長久手
2024/11/13 【大阪府】 サイゼリヤアベノセンタービル
2024/11/14 【大阪府】 サイゼリヤKIKI京橋
2024/11/15 【愛媛県】 サイゼリヤそよら今治馬越
(愛媛県1号店)





代表取締役会長
正 垣 泰 彦



代表取締役社長
松 谷 秀 治

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

先日当社のサーバーにおいて第三者によるランサムウェア攻撃の被害を確認し、当社が保有する個人情報および秘密情報等が一部漏えいした可能性が高いことが判明いたしました。

株主の皆様および関係者の皆様にご心配とご迷惑をおかけすることとなり、深くお詫び申し上げます。

外食産業におきましては、個人消費の拡大やインバウンド消費の拡大等により回復の基調を見せつつありますが、慢性的な人手不足、賃金上昇、資源価格の高騰、円安による食材価格やエネルギー価格の上昇の影響により、引き続き厳しい経営環境となっております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、世界中の人々においしくて健康的なイタリアの家庭料理を店舗で便利に楽しく食べていただくことを目指し、さまざまな施策に取り組みました。2023年9月には、店舗マネジメントレベル向上のため店舗運営部組織にゾーンマネジャーを設置いたしました。お客さまの利便性向上と店舗作業の改革を目的として、2024年8月にセルフレジを全店導入完了しました。QRコードとお客さまのスマート

フォンを使った注文方式の導入については、2024年8月末現在で400店舗に導入し、2025年8月までに全店導入を予定しております。今後もこのような取り組みを進め、収益力の底上げを行ってまいります。

これらの取り組みの結果、当連結会計年度の売上高は、2,245億42百万円(前期比22.5%増)、営業利益は148億63百万円(前期比105.8%増)、経常利益は155億85百万円(前期比96.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は81億49百万円(前期比58.1%増)となりました。

今期は、真のチェーンストアに向け、ハード・ソフト両面での革新を推しすすめてまいります。主な取り組みとして、より多くのお客さまをお迎えできる店舗の作業モデルづくり、店舗レイアウトモデルづくりを推進してまいります。また、核商品の磨き上げによる商品の品質向上、利益体質強化のため、店舗のマネジメント力の向上、コミッサリー機能による店舗作業削減、グローバルな視野での、生産・物流・購買の再構築を行ってまいります。また、フードロスの削減、エネルギーの効率化による省エネ、プラスチックの再利用等、SDGsに取り組み、ESGを重視した経営活動を行ってまいります。

～成長モデルづくりを行い、展開期へつなげてまいります～

代表取締役社長 松谷 秀治

● 組織

～出店戦略に向けた組織の構築、人財の質と量の確保～

前期は店舗運営部組織を5つのゾーンに分けてゾーンマネジャーを配置し、利益改善につながる組織に変更しました。今期は、今後の出店加速に向けた店舗組織の構築のため、採用、教育のさらなる強化をして、ストアコンディションを維持できる強い組織を育成していき、マネジメント体制を更に強化してまいります。

● 商品

～お客さまが増え続ける商品づくり～

既存商品の品質向上に取り組み、ミラノドリア、ハンバーグ、サラダ、前菜メニューの改善を進めました。今期は、無駄を省くと同時に品質を高めるために、売れ筋の見極めをすることで、廃棄ロスの削減と同時にヘルシーな売れ筋メニューのラインナップを目指してまいります。また、原材料のソーシングから、生産、提供方法、ブランディングまで含めた商品戦略を実行してまいります。

● 店舗作業

～店舗作業の単純化と標準化による生産性向上～

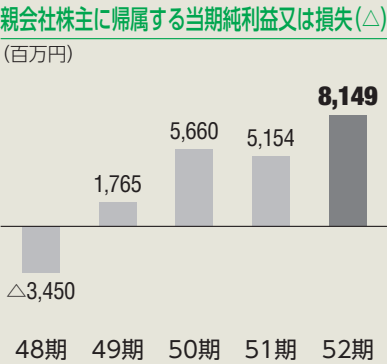
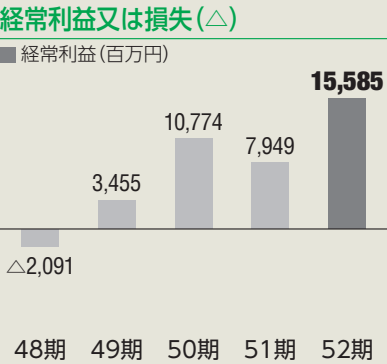
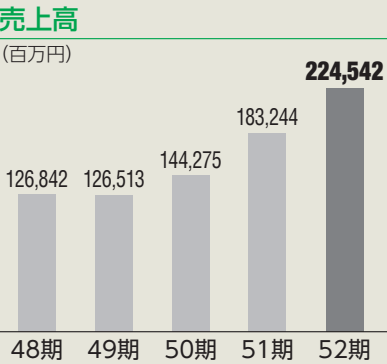
2024年8月末にセルフレジの導入が完了しました。また、スマートフォンによる注文システムは約400店舗の導入が完了し今期末までに全店導入する予定です。作業の単純化、コミッサリーの活用、DXを組み込み進化した店舗作業の革新を進めて、より多くのお客さまに便利に楽しくご使用いただける店舗づくりを進めてまいります。

● 海外事業

～新拠点や新規国の出店戦略のスタート～

アジアでは暮らしに貢献できる価格と商品力で支持をいただき順調に成長を続けております。今期は出店を更に増やしてまいります。また、2026年の操業開始に向け、広州に新工場の準備や、ベトナムへ新法人を立ち上げるなど今後の拡大に向けた準備をすすめてまいります。

	第48期 (2020年8月期)	第49期 (2021年8月期)	第50期 (2022年8月期)	第51期 (2023年8月期)	第52期 (2024年8月期)
売上高 (百万円)	126,842	126,513	144,275	183,244	224,542
営業利益又は損失(△) (百万円)	△3,815	△2,264	422	7,222	14,863
経常利益又は損失(△) (百万円)	△2,091	3,455	10,774	7,949	15,585
親会社株主に帰属する 当期純利益又は損失(△) (百万円)	△3,450	1,765	5,660	5,154	8,149
総資産 (百万円)	120,068	138,045	147,930	155,121	168,136
純資産 (百万円)	80,355	83,569	94,523	99,031	110,803
自己資本比率 (%)	66.4	60.1	63.5	63.5	65.6
1株当たり当期純利益 又は損失(△) (円)	△70.84	36.31	115.91	105.62	166.28
1株当たり配当金 (円)	18.00	18.00	18.00	18.00	25.00



セグメント別概況

日本

店舗従業員充足率の向上や店舗組織の改善、メニュー施策やDX活用の効果などにより既存店の客数、客単価は引き続き、増加傾向にあります。しかしながら、資源価格の高騰と円安による食材価格やエネルギー価格の上昇の影響を受けており、売上高は1,464億55百万円(前期比21.6%増)、営業利益は27億37百万円(前期は14億91百万円の営業損失)となりました。

豪州

当社で使用する食材の製造等を行っており、売上高は108億35百万円(前期比45.5%増)、営業利益は4億73百万円(前期比90.6%増)となりました。

アジア

新規出店を継続的に進め、店舗数が増加したことなどにより、売上高は793億78百万円(前期比36.5%増)、営業利益116億19百万円(前期比37.5%増)となりました。

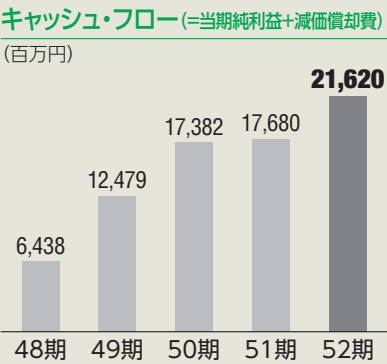
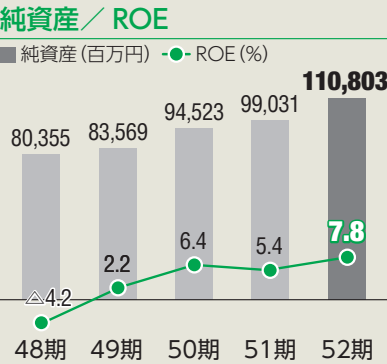
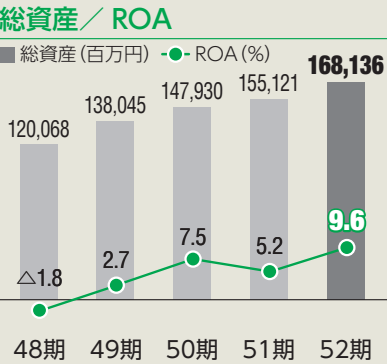
次期の見通し

外食業界におきましては、引き続き食材価格及び資源価格の高騰や、人手不足による人件費の上昇傾向など、厳しい状況が続いていくものと考えております。またデジタル化の加速により経営環境は大きく変化していくと想定されます。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、真のチェーンストアに向け作業モデルづくり、店舗レイアウトモデルづくり、利益モデルづくりを推進してまいります。また、利益体質強化のため、店舗のマネジメント力の向上、コミッサリー機能による店舗作業削減、グローバルな視野での、生産・物流・購買の再構築を行ってまいります。

以上のことから、当社の連結会計年度の業績予想は、売上高2,536億円、営業利益166億円、経常利益164億円、親会社株主に帰属する当期純利益103億円を見込んでおります。

	第52期 実績 (2024年8月期)	第53期 予想 (2025年8月期)
売上高 (百万円)	224,542	253,600
営業利益 (百万円)	14,863	16,600
経常利益 (百万円)	15,585	16,400
親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	8,149	10,300



連結貸借対照表

科 目	第51期 (2023年8月期)	第52期 (2024年8月期)
資産の部		
流動資産	87,654	98,158
現金及び預金	67,855	71,949
売掛金	1,508	2,196
テナント未収入金	2,017	3,224
商品及び製品	10,220	14,206
原材料及び貯蔵品	1,305	1,637
その他	4,747	4,944
固定資産	67,466	69,977
有形固定資産	50,664	55,772
建物及び構築物（純額）	25,227	25,562
機械装置及び運搬具（純額）	1,403	1,269
工具、器具及び備品（純額）	3,827	4,727
土地	6,847	6,844
リース資産（純額）	47	38
使用権資産（純額）	12,826	15,694
建設仮勘定	484	1,635
無形固定資産	427	578
投資その他の資産	16,374	13,626
投資有価証券	279	—
敷金・保証金	10,718	10,756
建設協力金	29	20
長期貸付金	30	—
繰延税金資産	5,182	2,723
その他	147	136
貸倒引当金	△ 12	△ 11
資産合計	155,121	168,136

科 目	第51期 (2023年8月期)	第52期 (2024年8月期)
負債の部		
流動負債	39,480	32,644
買掛金	8,513	9,592
1年内返済予定の長期借入金	12,500	—
リース債務	6,366	7,544
未払法人税等	1,472	2,625
賞与引当金	1,541	1,952
株主優待引当金	207	—
資産除去債務	243	259
その他	8,635	10,670
固定負債	16,609	24,688
長期借入金	—	6,000
株式給付引当金	1,251	1,439
リース債務	7,649	9,132
繰延税金負債	4	9
資産除去債務	7,601	8,006
その他	102	98
負債合計	56,090	57,332
純資産の部		
株主資本	89,802	97,492
資本金	8,612	8,612
資本剰余金	11,201	11,658
利益剰余金	77,377	84,811
自己株式	△ 7,388	△ 7,590
その他の包括利益累計額	8,767	12,825
為替換算調整勘定	8,767	12,825
新株予約権	461	486
純資産合計	99,031	110,803
負債・純資産合計	155,121	168,136

連結損益計算書（要旨）

科 目	第51期 (2022年9月1日から 2023年8月31日まで)	第52期 (2023年9月1日から 2024年8月31日まで)
売上高	183,244	224,542
売上原価	72,747	92,458
売上総利益	110,497	132,084
販売費及び一般管理費	103,274	117,220
営業利益	7,222	14,863
営業外収益	1,384	1,480
営業外費用	657	757
経常利益	7,949	15,585
特別利益	226	150
特別損失	1,248	1,707
税金等調整前当期純利益	6,927	14,028
法人税、住民税及び事業税	1,907	3,346
法人税等調整額	△ 133	2,532
法人税等合計	1,773	5,878
当期純利益	5,154	8,149
親会社株主に帰属する当期純利益	5,154	8,149

連結株主資本等変動計算書

第52期（2023年9月1日から2024年8月31日まで）

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額		新 株 予 約 権	純資産 合 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自己株式	株 主 資 本 合 計	為 替 換 算 調 整 勘 定	その他の包括利益累計額		
当期首残高	8,612	11,201	77,377	△ 7,388	89,802	8,767	8,767	461	99,031
当期変動額									
剰余金の配当			△ 892		△ 892				△ 892
親会社株主に帰属する当期純利益			8,149		8,149				8,149
自己株式の取得				△ 1,001	△ 1,001				△ 1,001
自己株式の処分		457		799	1,257				1,257
連結範囲の変動			176		176				176
連結範囲の変動に伴う為替換算調整勘定の増減						104	104		104
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						3,953	3,953	24	3,977
当期変動額合計	—	457	7,433	△ 201	7,689	4,058	4,058	24	11,772
当期末残高	8,612	11,658	84,811	△ 7,590	97,492	12,825	12,825	486	110,803

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	第51期 (2022年9月1日から 2023年8月31日まで)	第52期 (2023年9月1日から 2024年8月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	20,799	24,124
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 5,906	△ 8,870
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 8,163	△ 14,840
現金及び現金同等物に係る 換算差額	849	3,292
現金及び現金同等物の増減額 （△は減少）	7,579	3,707
現金及び現金同等物の期首残高	60,275	67,855
新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額	—	386
現金及び現金同等物の期末残高	67,855	71,949

（単位：百万円）



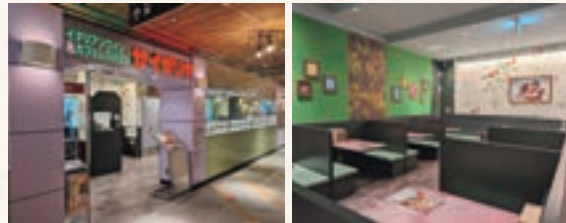
より便利にご利用いただけるよう
DXを推進します！

今期セルフレジの導入が完了しました。また、スマートフォンで注文ができるセルフオーダーの導入を進めており、お客さまにとって、より便利で使いやすい店舗づくりをすすめてまいります。



新商圈に続々OPENします！

2023年9月に青森県弘前市に、2024年4月に青森市に出店しました。
また、四国も2024年9月に徳島県、10月に愛媛県に出店しました。今後も新規出店や店舗の改装により、多くの地域の方に喜んでいただきます。



おいしくて健康的なイタリアの
家庭料理を世界中から！

ドリア、パスタ、ピザなど既存核商品を原材料から磨き上げを行っています。また、メニューブックを楽しい食卓を描いた新デザインに刷新しました。その日の気分でコーディネートできることで、毎日来ても楽しめ、組み合わせておいしくなる食事の楽しさを提案します。



株主優待制度の廃止に関するお知らせ

当社は、より多くの株主様に当社株式を長期的に保有していただくことを目的として、株主優待制度を実施しておりました。
この度、株主の皆様への公平な利益還元のある方という観点から、慎重に協議した結果、配当による利益還元に集約することが適切であると判断し、株主優待制度を廃止することといたしました。
今後も株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と位置づけ、企業価値の向上に取り組んでまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先

株主様専用ダイヤル
電話番号 0120-883-108
受付時間:平日 9:00～18:00 (土日祝日・年末年始休業日を除く)



会社概要 (2024年8月31日現在)

会社概要

商号	株式会社サイゼリヤ
代表者	代表取締役会長 正垣 泰彦 代表取締役社長 松谷 秀治
本社	〒342-0008 埼玉県吉川市旭2番地5
設立	1973年5月1日
資本金	86億1,250万円
従業員数	正社員 4,504名(連結)
店舗数	1,569店舗 (国内1,038店舗、海外531店舗)

株式の状況

発行可能株式総数	73,208,000株
発行済株式の総数	52,272,342株
株主数	45,462名

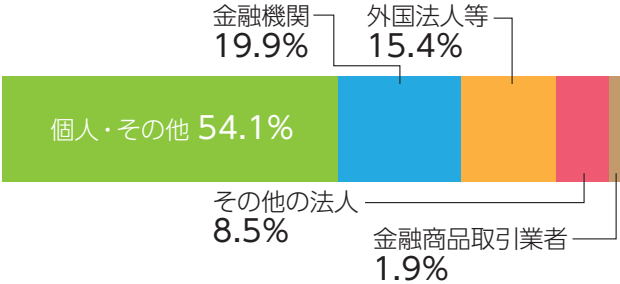
大株主

株主名	所有株式(株)	出資比率(%)
正垣 泰彦	14,228,892	28.62
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,977,000	12.02
株式会社バベット	4,200,516	8.44
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,141,800	6.32
サイゼリヤ従業員持株会	1,407,843	2.83
MSIP CLIENT SECURITIES	1,299,489	2.61
BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNY GCM CLIENT ACCOUNTS M LSCB RD	613,791	1.23
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)	605,200	1.22
GOVERNMENT OF NORWAY	498,203	1.00
MLI FOR CLIENT GENERAL OMNI NON COLLATERAL NON TREATY-PB	414,800	0.83

役員 (2024年11月28日現在)

代表取締役会長	正垣 泰彦
代表取締役社長	松谷 秀治
取締役	長岡 伸
取締役常勤監査等委員	益岡 伸之
社外取締役監査等委員	松田 道春
社外取締役監査等委員	荒川 隆
社外取締役監査等委員	江口真理恵

所有者別株式数分布状況



所有者別株主数分布状況

